

教育キャンペーン「キックオフイベント」を開催しました!

～平成26年度重点テーマ スマートフォン・携帯電話の安心安全利用～

愛知県教育委員会では、毎年9月から12月をモラル・マナー向上期間として、重点テーマを定め、県内の学校や市町村教育委員会を中心に、教育キャンペーンを行っています。

本年度のモラル・マナー向上期間スタートにあたり、平成26年9月10日(水)に「子どもたちの道徳性・社会性を育むための連携推進会議」及び「キックオフイベント」を開催しました。

「キックオフイベント」では、金山総合駅にて、県内の児童生徒が考えた、重点テーマに係る標語をあしらったポケットティッシュを、永田愛知県副知事や県立愛知商業高等学校、県立春日井高等特別支援学校の生徒の皆さんをはじめ、教育・企業の関係者など約50名の方に御参加いただき配布しました。

愛知県教育委員会では、今後も「スマートフォン・携帯電話の安心安全利用」に向けた取組を、一層進めてまいります。



11
月

11月は、児童虐待防止推進月間です

児童虐待問題は子どもの心と体に大きな傷を残すものであり、社会全体で早急に解決しなければならない重要な課題です。

昨年度、愛知県の児童(・障害者)相談センターと名古屋市の児童相談所が対応した児童虐待相談対応件数は3,956件となり、5年前に比べ約3倍に急増しています。

県外では、乳幼児健診を受診せず、小学校にも入学せず、行政機関も居住実態を把握できなかった児童の死亡事件が発生しています。

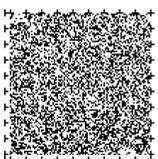
児童虐待の予防と早期発見のためには、市町村や児童相談センターなどの行政機関だけではなく、県民のみなさま一人ひとりにご協力いただき、子どもたちを虐待から守る地域づくりを推進していくことが重要です。

虐待は特別な家庭で起こるものではなく、あなたの周りでも起こりうるものです。みなさまには、日ごろの近所づきあいや地域活動等を通して、地域の子どもたちを見守っていただくとともに、少しでも気になる子どもや家庭に気づいたら、ためらわずに市町村又は児童相談センターにご連絡いただきますよう、ご協力をお願いします。

(連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。)



オレンジリボンには、子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。



児童相談所全国共通ダイヤル
(最寄りの児童相談所につながります) ▶ 0570-064-000